

当初・変更

工事執行機関 41520 県中流域下水道建設事務

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	平成27年7月13日
工事番号	15-41520-0010	工事名	流域下水道維持管理（汚泥放射能対策）工事	着工	平成27年7月13日
入札執行年月日	平成27年7月10日	発注種別	14 機械設備工事	完成	平成28年1月29日
審議番号	公所	000007	本庁		
路線・河川名	県中浄化センター			予定価格	
工事箇所	自 郡山市日和田町高倉外				28,036,800
	至				
工事概要	汚泥溶融施設 機器設備改造 N=一式				

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額（契約額）
100000517 水ing（株） 東北支店	仙台市宮城野区榴岡2-5-30 SFI 仙台ビル7階		
	(1) 25,900,000	(2)	27,972,000
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

随 意 契 約 理 由

本工事は、現在、県中浄化センターで稼働している汚泥溶融施設において、作業員の被ばく線量軽減のため排ガスダクトの改造を行うものである。

本工事を実施するにあたり、以下の理由により単独見積による随意契約とする。

① 当該汚泥溶融施設の特特殊性

当該汚泥溶融施設は、平成14年度に供用した処理能力70トン/日の施設であり、脱水汚泥を約1/30の溶融スラグに減容化している。当該施設は原発事故以降も運転を継続しているが、発生する溶融スラグは約2千Bq/kg、溶融ダストに至っては約2万3千Bq/kgと非常に高い状況にある。このため、施設全体を放射線管理区域に指定し、業務従事者の被ばく管理や作業場の放射線管理を実施しながら運転管理を行っており、当該工事についても一体的に放射線管理を行う必要がある。

② 本工事の特特殊性

本工事は、汚泥溶融施設の点検期間中に排ガスダクトの改造を行うものである。限られた期間かつ放射線管理区域内での工事になることから、汚泥溶融施設の構造や運転方法、放射線管理について熟知している必要がある。

③ 本工事の施工が水 i n g 株式会社に限定される理由

水 i n g 株式会社は、当該汚泥溶融施設を設計及び設置をした業者であり、運転管理についても平成14年度に当該施設が稼働して以来現在まで行っている。このため、施設や工事の特特殊性からも、本工事の施工は当該業者に限定される。

以上のことから、水 i n g 株式会社が本工事を施工する唯一の業者であり、適格者が限定されることから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定、及び福島県財務規則施行通達第269条関係1-(3)の規定に基づき、単独見積による随意契約とする。